



青春ブロンズ
タンダラム

Seishun Buta Yarou Series Fanbook 2

R18
ADULT ONLY



双葉の
思春期症候群が
解消されてから
少し経ち



今こうして
国見と双葉と
三人で花火を
見に来ている

その帰り

さて
どうやって帰る？

電車は
激混みだけど

私がわざわざ
そんな選択肢を
選ぶと思う？

じゃあな

おう
またな

まあ
一駅分だし
歩きでいいかな

うん
その方が
いい…

足が
痛くて…

…んだけど

そんな無理して
下駄なんて
履くから

浴衣で来いって
言っただの
梓川じゃない…



しょうがない

おぶって
やるから

一駅分だし
何とかなるだろ

ほら



な…

いいや
いいって
そこまで
しなくても!!

いいから



待って
めくれちゃってる!

悪いな
ちよつと我慢
してくれ



…じゃあ



どうしてもって
言うなら…



おぶって
くれるのが
国見だっ
良かった
良かっ
たのた
ら

知ってるよ



じゃあ
行くかー





どうした
急に

…ありがとう



梓川…

ん？



こんな一言じゃ
足りないくらい
梓川に助けて
もらってるのに

お礼の一言も
伝えて
無かったから

気にすんな

僕だって
礼を言われたくて
やっってるんじゃ
無いし

その
気持ちだけで
十分だ



考えておく…

期待しないで
待つておくよ



特別…



いや
そんなので
納得されたら
困る…

私はまだ
感謝が足りない
と
思ってるのに

じゃあ
特別に何か
してくれるのか？

それから
三十分くらい
歩いただろうか

双葉の家に
着く頃には
汗だくになって
僕は

双葉の好意で
お風呂を貸して
もらえなかった

…んだけど

おわ!?

本当に
期待して
なかつたから
びびった…

こんな事しか
梓川への
恩返しが
思いつかなかった…

ほちゃっ



今日だけでいいから…

桜島先輩には死んでも言わないから



あの…双葉…サン?

僕には麻衣さんという心に決めた人が…



分かってる

でも…



あの双葉が…

それだけ本気で…



ん!?



でうわか…



ごめん
麻衣さん
今日だけは...
今日だけは...

ああ...
これ抗えない
やつだ...



あ...あっ

あんっ

はあ



はあっ

はあ



んう...っ

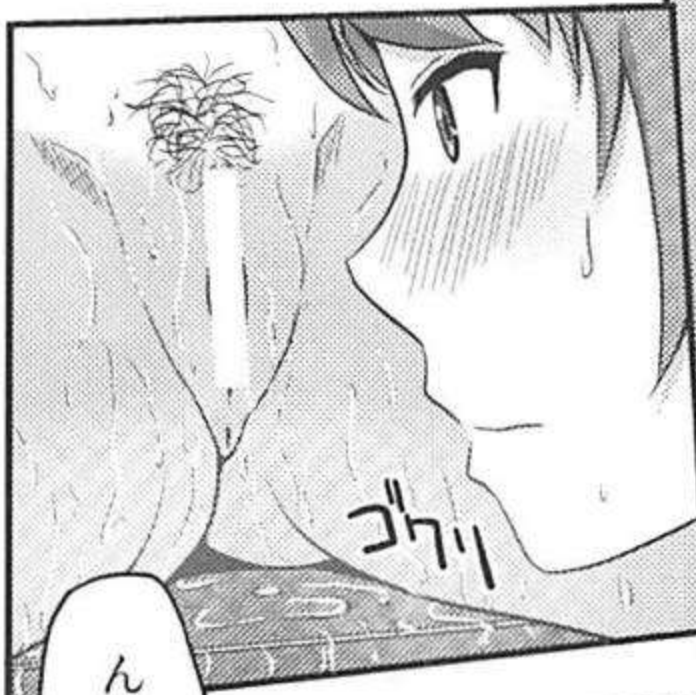
ん...む





梓川…

私にも…



本当にいいの？



梓川…

今更止められても困るんだけど…

あ…あつ



ちゅっ

ちゅっ

あ...っ

あんっ

ちゅっ

はぁっ

気持ちいい...
イイ...

梓あ川...

上手すぎ...

あっ♡

あ...ああ♡

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



梓川...

ああ...♡

んあ♡

きっ...

あああッ



あ...っ

あ...っ

あ...っ

あ...っ



梓川…ああ♡

あ…くっ
すい…ささ

大丈夫か？

んふっ

はあん♡

あん♡

うん…

好きに…
動いて…

ふ…あん♡



はあん

あんっ♡

ああん♡



ホント…
すごい…♡

やあ…♡



擦れて…

梓川の
固いモノで…

私の膣が…



あん♡

あん♡

ああっ
もっ…とお♡

そこ…
イイ…ん♡

はあんっ

はあんっ



あ…ああ…♡

だ…めえ♡



そうね…

ヤバイ…
のほせそう…

じゃあ
続きは…



気持ち…
良すぎて…

はあ♡

はあ♡

腰が
止まらない…

あ…♡



あ♡

っあ♡

はっ

あんっ

はあ♡

ねえ
梓川…

気持ちいい？

それなら
良かった…

ああ…
すっごい…
最高…



あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡





ああん
もう…

おっばい
好きすぎ
でしょ…



おっばいだけじゃ
ないけどな…

ああん

ああん

ああん



えっ
どこでも?

…うん



出すときは
ナカは
やめて…

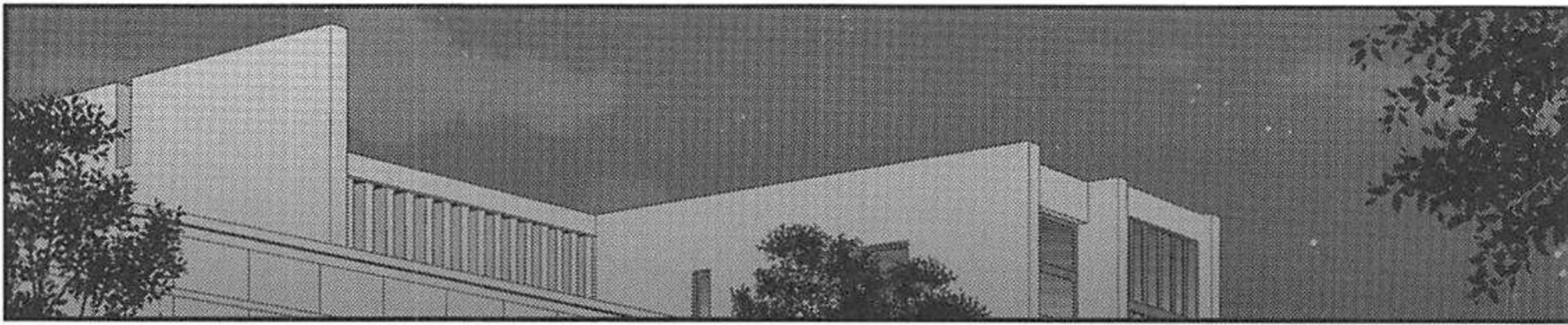
それ以外なら
どこでも…
いいから…

じゃあ
パイズリされながら
イってもいい?

スゴイ事
考えるね…

梓川の
好きにして
いいよ…

あーっ♡





よしっ



...



そうだな



これで明日からはいつも通りの関係だから...



いや自信ないなー

：ホント
ブタ野郎だね

あんな淫らな
双葉の姿を
知ってしまうと

いっ？

初めましてorこんにちは。

青ブタ本第2弾は双葉理央です。背はちっこいのに巨乳というね。素晴らしいですね。

話しとしては原作にもある3人で花火を観に行くシーンの後の話しのifとして描いてみました。最初は、第1弾の麻衣の話しと時系列を合わせるつもりだったのですが、第1弾は夏休み終わり近くの話しで、こちらは8月中旬頃の話し(江ノ島の花火大会が大体そのくらいの時期)尚かつ、麻衣で童貞卒業という話を先に描いちゃったので、どうしても時系列を合わせることが出来ない…仕方が無いので、今回の話しは完全に世界線が違う話しということでひとつご勘弁を。

今回一番苦労したのは表紙。2回踏切まで撮影に行きました。1回目は昼頃に行ったのですが、中国人観光客が大量にいていくら待っても人が全然減らずその日は撮影を諦め、後日朝早くに再挑戦せざるを得なかったり。

表紙作業も難航。慣れない外の風景や電車に試行錯誤しながらの作業で、完成までに一週間かかったり。

そんな無駄に労力のかかっている本だったりしますが、気に入って貰えると嬉しいです。この本をお手にとって頂きありがとうございます。

それではまた。

2019.08 佐藤茶菓子

青春ブロンドタングラム

- ◆発行日 :2019.08.12
- ◆発行 :G-SCAN CORP.
- ◆発行者 :佐藤茶菓子
- ◆印刷 :STARBOOKS
- ◆連絡先 :chagashi@g-scan.net
http://www.g-scan.net/
- Twitter chagashi
- Pixiv 177582

- ◆媒体を問わず、無断で複製・転載・データ化・データ共有はご遠慮下さい
- ◆18才未満の閲覧は禁止です



G-SCAN CORP. PRESENTS